

平野次郎教諭のワークショップ「音楽授業のmana viva」と  
高倉弘光教諭のワークショップ「音楽授業ラボラトリー」の

コラボ企画！

# mana viva Vol.5

Manaviva × Laboratory

2021年 10/24 (日) 9:30～12:30 / Zoom によるオンライン  
(9:00より入室開始) セミナー形式

## 今回のテーマ

### 音楽の授業で「書くこと」の意味 ～続・教師の「書く」編～

「音楽科の授業研究で『書くこと』に着目することは、今まであまりなかったのでは？」  
「でも、教師の『書く』=板書が、音楽の授業を大きく変えるはず！」  
…そんなセンセーショナルな視点で、高倉教諭・平野教諭が自らの考え方を紹介した「mana viva Vol.4」(2021年8月9日開催)。  
ご参加の皆様からも、「板書に対する考え方がすごく変わりました！」  
「板書ってこんなに奥深いんですね！」と、驚きの声をたくさんいただきました。

また、コロナ禍の中で歌ったり演奏したりする活動が難しい状況、あるいは音楽科における知識・思考力等を育むための授業づくりにおいても、教師の「書く」の重要性はますます注目されるどころです。

今回は、待望の続編。

前回ご期待の多かった、両教諭の板書実況なども交え、「教師の『書く』の具体」をたっぷりご紹介する予定です。  
音楽科が扱っている「音や音楽」は、もともと目に見えないもの。それをどのように文字や図で表し、どのように書き記せば、子どもたちの気付きや思考を促し、学びを導けるのでしょうか。  
そして、音楽科の「書く」で本当に大切なことは…？  
教師の「書く」が、子どもの「書く」に与える影響とは…？

日々の授業の中で、当たり前のように行われている「書く」。でも、その意味や意義を改めて考え直すことで、毎回の授業での「書くこと」の価値が、劇的に変わるはず！  
もちろん、mana viva Vol.4に参加されなかった方も大歓迎。  
たくさんの先生方のご参加を、心よりお待ちしております！

## 講師

高倉弘光・平野次郎  
(筑波大学附属小学校教諭)

## 日程 内容

9:30-9:55 オープニングトーク  
何のために音楽科で「書く」のか  
9:55-10:55 高倉先生の『書くこと』  
11:10-12:10 平野先生の『書くこと』  
12:10-12:30 まとめトーク&質問コーナー  
※予定は変更になる場合があります

## 参加費

2500円 (イベントベイシステム利用料込)

## 申込 方法

右のQRコードより  
Webイベント受付システム  
「イベントペイ」で  
お申込みください→



申込締切：10/23 (土) 20:00

## 今回はアーカイブ配信を行います！

ご要望の多かった、アーカイブ配信を試験的に導入いたします。当日参加できない方、繰り返し視聴したい方など、ぜひアーカイブをご利用ください！

- 配信期間：10/31 (日)～11/7 (日)  
※配信期間中は何度でも視聴できます
- 視聴料：3000円 (イベントベイシステム利用料込)
- 申込方法：上記QRコードより「イベントペイ」にて「アーカイブ視聴」を選んでお申込みください  
詳細は上記「イベントペイ」ページにてご確認ください

問合せ オフィス meSquare (メールでお問い合わせください) mesquare.info@gmail.com

主催・企画デザイン オフィス meSquare (代表：小島綾野) http://me-square.com

協力・楽器提供 株式会社 鈴木楽器製作所 後援 (株)音楽之友社 「教育音楽」編集部